

山崎小学校 学校だより NO.7

主人公

平成30年11月6日

本校の学力テストの状況について

4月17日に実施されました「全国学力・学習状況調査」（6年生対象）と「岩出市学力テスト」（3年生～5年生対象）の結果・分析が出ましたので、本校の概略についてお知らせいたします。

【平均正答率】

- 3年・・・国語・算数ともに全国平均を上回り良好。
- 4年・・・国語・算数ともに全国平均を上回り良好。昨年度よりも伸びが見られる。
- 5年・・・国語・算数ともに全国平均を若干上回り良好。昨年度よりも伸びが見られる。
- 6年・・・国語・算数・理科ともに全国平均を下回っている。特に、国語A（基礎）と算数B（活用）に課題が見られる。

【特に良好な内容】

- 3年国語・・・経験・想像したことの中から書くことを決め、自分の考えを書くこと
- 3年算数・・・足し算、引き算、かけ算
- 4年国語・・・辞書の使い方、文章を書くこと
- 4年算数・・・四則計算
- 5年国語・・・漢字の書き取り
- 5年算数・・・計算のきまり
- 6年国語・・・話し合いの仕方
- 6年算数・・・空間の位置の表し方、割合の求め方
- 6年理科・・・人体の仕組み

【特に課題となる内容】

- 全学年国語・・・場面の様子や登場人物の気持ちなど、文章を読み取ること
- 3年算数・・・時間の単位関係の理解
- 4年算数・・・考えを図や式に表すこと
- 5年算数・・・折れ線グラフから変わり方を読み取ること
- 6年算数・・・グラフの読み取り、文章で答える問題
- 6年理科・・・実験の過程や道具の使い方

全体的に、計算問題はよく定着していると思われます。中学年までは、「書くこと」に対する抵抗感はないようです。

全体的に、文章の読み取りに大きな課題が見られます。これは、算数の長文問題にも影響しています。

【全国学力・学習状況調査 児童質問紙から（6年対象）】

「児童質問紙」は、生活習慣や日常の過ごし方、学習に対する興味・関心など全部で62項目にわたるアンケートです。ほとんどの質問が、「あてはまる」、「まああてはまる」、「あまりあてはまらない」、「あてはまらない」の4つの選択肢から1つを選ぶ形式になっています。

ここでは、「あてはまる」、「まああてはまる」と肯定的な回答をした2つの区分に注目して、特徴的な内容をご紹介します。

※ 優れている内容

- ・学校の決まりを守っている
- ・いじめはどんな理由があってもいけないと思う
- ・算数で解き方や考え方がわかるようにノートを書いている
- ・授業で、課題の解決に向けて自ら取り組んでいると思う
- ・将来の夢や目標を持っている
- ・地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある
- ・朝食を毎日食べている

※ 課題と考えられる内容

- ・自分にはよいところがある
- ・人の役に立つ人間になりたい
- ・自分で計画を立てて勉強している
- ・家で予習・復習をしている

アンケートからは、決まりを守ることやいじめを許さない態度など、規律ある生活が送れていると考えられます。
一方、「自尊感情」が低いと考えられます。誉めることを基本に、一人一人に自信をもたせていく必要を感じています。

【今後の取組について】

1 基礎・基本の徹底

- ・「さかのぼり学習」を徹底します。
この学習は、算数の新しい単元に入る前に、前学年も含めた関連性のある既習事項を復習する学習です。
- ・計算フラッシュカードの活用
四則計算の練習用のカードです。教師が単語カードのように児童に見せて使います。
- ・「漢字博士試験」や「きいちやんどリル」、「岩出市ドリル」など県・市事業の活用
補充学習を徹底します。

2 読書活動の推進

- ・全学年、文の読み取りが弱い結果となっているため、強化してまいります。

3 授業改善

- ・よりわかりやすい授業が提供できるよう、研修に努めます。
- ・解き方や考え方が分かるようなノート指導を行います。【裏面もご覧ください】